

# 理数科通信

第5号

令和4年3月24日発行

長崎県立猶興館高校理数科

3学期は、まん延防止重点措置により、1・2年生で予定していた佐賀大学連携事業が実施できませんでしたが、その他の理数科活動は予定通り実施することができました。

## 3/3 企業研修【2年生】

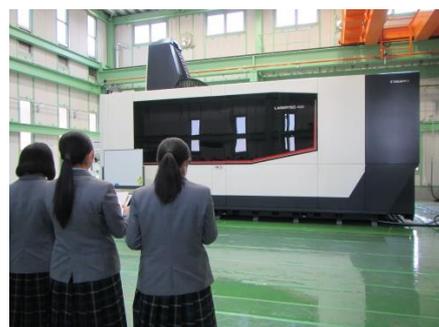
将来の職業選択や進路選択の視野を広げるという目的のもと、田平町にある「K T X株式会社長崎平戸ラボラトリー」を訪問しました。愛知県に本社をおくK T X株式会社は、電気鋳造金型の分野において世界的に活躍されている会社で、今回は電気鋳造技術や3Dプリンターによる加工技術について説明を受けました。初めて見る3Dプリンターや大型加工機械は大変興味深く、有意義な企業研修となりました。



電気鋳造技術について学ぶ



3Dプリンターで製作した部品を観察



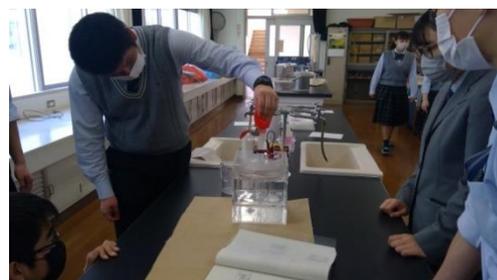
日本で唯一の大型加工機械

◎感想◎

- ・本物の3Dプリンターを初めて見て、イメージしていたものとは違っていた。
- ・車のパーツから医療機器にわたって、様々な分野でこの会社の技術が生かされていて驚いた。
- ・1つの製品への思いやこだわりが良い製品を作り、人々の生活に安心安全を届けているのだと思った。

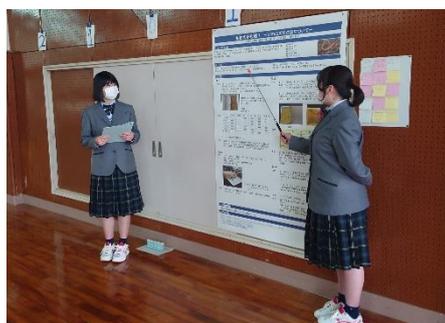
## 3/16 温度差発電の実験【1年生】

佐賀大学海洋エネルギー研究センター訪問に向けた事前学習として、温度差発電に関する実験を本校化学室で行いました。海洋エネルギー研究センターでは、海水の表層と深層での温度差を利用した発電に関する研究が進められており、今回はペルチェ素子を使って水槽内の水の温度差により発電させる実験を行いました。それぞれの班で冷水と温水の温度差を変え、発電量の違いを確認することができました。



## 3/23 校内課題研究発表会【1・2年生】

2年生が4月から取り組んでいる課題研究についての発表会を行いました。10月に行われた中間発表での指摘やアドバイス等を受けて、さらなる実験を重ね、約1年間の集大成を発表することができました。中間発表ではパワーポイントを用いた口頭発表形式でしたが、今回は、研究内容をポスターにまとめた『ポスター発表形式』で実施しました。今回初めてポスターを作り、見る人によりわかりやすいものになるよう、文字の大きさや色、図やグラフにも工夫を凝らし、より良い発表を行うことができました。



### 研究テーマ

- 「ドロアワモチの生態について」
- 「平戸瀬戸の海洋マイクロプラスチック」
- 「綺麗なジャンプ～大注目!!オリンピック新種目スケートボードのジャンプ～」
- 「生物の不思議!～シママミズの生態について～」
- 「尿素の秘めた力」
- 「ゆで卵から生卵へ～尿素による硬たんぱく質軟化の応用～」